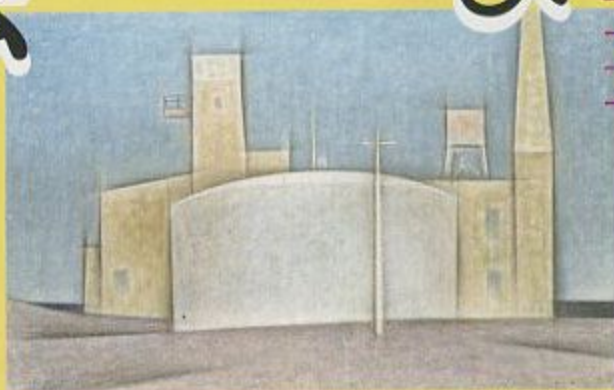


コレクション企画展示 //

絵画のひびき



絵と絵が
奏でる音楽



牛島家之 砂丘の建物 1983年 油彩・キャンバス 当館蔵

開館時間
10時～17時(最終入館は16時30分)

休館日
毎週月曜日
(ただし8月9日は開館)、8月10日

入館料
一般:200(100)円 | 大学生:100(50)円
※()内は30名以上の団体料金

高校生以下:無料

※学生証、学生手帳などご持参ください。

*神戸市在住の65歳以上の方:無料

※年齢と住所が証明できるものをご持参ください。

*障がい者手帳など持参の方:無料

*「神戸ゆかりの美術館」「神戸ファッション美術館」へは当日入場券の半券提示により割引料金で入館できます。

2021
6.18 fri → 8.25 wed



神戸市立小磯記念美術館

同時開催

小磯良平作品選Ⅱ特集

主催
神戸市立小磯記念美術館

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中5-7
[六甲アイランド公園内]
TEL: 078-857-5880 FAX: 078-857-3737
<https://www.city.kobe.lg.jp/koisomuseum/>



小磯良平 西洋婦人(エタラフ) 1918年 油彩・キャンバス 当館蔵

KOISO LADIES COLLECTION

—衣装へのまなざし—

上がったり下がったりする形からはどんな音色が聞こえてくるかな?



入館料

- 一般：200(180)円 | 大学生：100(50)円
※1. 7歳以下は以上の半額
- 高校生以下：無料 | 中学生証、生徒手帳など持参ください。
- *神戸市在住の65歳以上の方：無料
- *年齢と住所が証明できるものを持参ください。
- *障がい者手帳など持参の方：無料
- *神戸中かりの美術館「神戸ファッション美術館」へは平日入場券の半額提示により割引料金で入館できます。

所在

神戸市立小磯記念美術館
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中5-7
[六甲アイランド公園内]
TEL | 078-857-5880 FAX | 078-857-3737

2021年8月に第一次審査が始まる第10回神戸国際フルートコンクールを記念して、音楽を手がかりに絵画の鑑賞方法をさぐる展覧会を開催します。

第1章では当館が所蔵する小磯良平とゆかりの画家たちの作品を展示します。絵画に描かれた形を音符に見立てて、調り合う絵画が奏でる「音色」をお楽しみいただけます。

第2章では小磯がその楽曲を好みレコードを何度も買い直したというエピソードが残る、モーツァルトの曲を聞きながら鑑賞するコーナーを設けます。小磯が制作していた当時のアトリエの雰囲気を感じてみてください。

小磯良平が好んだモーツァルトを聴きながら作品を鑑賞しよう。



- 1 絹の長袖 (中之島公会堂) 1950年
- 2 角野利治郎 (種子と怪物) 1922年頃
- 3 小磯良平 (リュートとバイオリン) 1970年代
- *全て当館蔵



→美術館公式HPへ <http://www.kobemuseum.jp/> [神戸市立六甲アイランド]

絵画のひびき

絵と絵が奏でる音楽



神戸小磯記念美術館

KOISO LADIES COLLECTION

—衣装へのまなざし—

絵の中のファッションショー開催!

会期中のイベント

会期中のイベントについては、美術館の公式HPをご覧ください。

交通案内

- 電車 | JR「住吉駅」、阪神「美崎駅」のりかえ
六甲ライナー「アイランド北口(小磯記念美術館前)駅」下車すぐ
- バス | 阪急「御影駅」南側よりみなど観光バス131系統「ウエストコート」番町前/下車

小磯良平が描く女性には、優雅なドレスや艶やかな着物など様々な衣装を身にまとい、時にはバレリーナや白川女、古代ギリシャ風の女性に扮して、それぞれのおしゃれを楽しんでいます。小磯は、作品の舞台を演出するために自らモデルに着装させるコスチュームを用意し、女性美の魅力を引き出そうとしていました。

本企画では、描かれたコスチュームに注目して、絵画と衣装をテーマとした「ファッションショー」を試みます。また、小磯自身の「おしゃれ」エピソードや、小磯が収集したドレスやチュチュなどの衣装を紹介し、小磯とファッションの関係に光をあてます。



左 | 小磯良平《肩掛けをした少女》1951年頃
右 | 小磯良平《踊り子》1940年頃
*全て当館蔵